



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理経
 コード番号 8226 URL <http://www.rieki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 猪坂 哲
 (氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	4,261	1.6	△205	—	△205	—	△216	—
28年3月期第3四半期	4,196	△11.1	△352	—	△351	—	△364	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △229百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △339百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△14.33	—
28年3月期第3四半期	△24.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,574	3,988	71.6
28年3月期	6,019	4,263	70.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 3,988百万円 28年3月期 4,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	16.2	70	—	60	—	50	—	3.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	15,514,721 株	28年3月期	15,514,721 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	394,917 株	28年3月期	394,917 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	15,119,804 株	28年3月期3Q	15,119,961 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢は改善しているものの、企業収益や個人消費には足跡が見られました。また、中国及びアジア新興国経済の減速懸念に加え、英国EU離脱の影響や米国の政権移行などから金融市場の変動等の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、平成28年5月23日に公表いたしましたように、新中期経営計画に基づき、当社の基盤事業であるシステムソリューション事業、ネットワークソリューション事業、電子部品及び機器事業につき、強靱化及び事業間連携を推進し、安定した収益を確保するとともに、新たな領域に進出し、市場で優位性があるビジネスモデルへの変容を推し進めることで収益の拡大を図り、業績の更なる向上を最優先課題として掲げ、日々努めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は42億6千1百万円（前年同期比1.6%増）となりました。損益面では、営業損失は2億5百万円（前年同期は3億5千2百万円の営業損失）、経常損失は2億5百万円（前年同期は3億5千1百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億1千6百万円（前年同期は3億6千4百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、大学向けシステムが順調に推移し、売上高は16億3千万円（前年同期比22.1%増）、営業損失は9千8百万円（前年同期は2億2千7百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、衛星設備の規模拡大および放送局向けアンテナシステムの構築案件があり、売上高は8億5千万円（前年同期比34.7%増）、営業損失は7千5百万円（前年同期は1億3千4百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、中国・香港向け部品の減少および防衛省向け部材の出荷遅延により、売上高は17億8千万円（前年同期比20.2%減）、営業損失は3千1百万円（前年同期は9百万円の営業利益）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計は55億7千4百万円（前連結会計年度末比4億4千5百万円減少）となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて1億8百万円の減少となりました。

これは主に、第60期第4四半期連結会計期間に販売予定の受注済み案件等により、商品及び製品が2億6千4百万円増加、前渡金が1億1千3百万円増加がございましたが、現金及び預金が9千2百万円減少、大口案件の入金等があり受取手形及び売掛金が4億2百万円減少したことによりです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて3億3千6百万円の減少となりました。

これは主に、投資有価証券の一部が償還前1年未満になり流動資産へ表示変更したこと、投資その他の資産に記載されていた定期預金1億円が満期まで1年未満になったため、流動資産へ表示変更したこと、有形固定資産、無形固定資産が減価償却等により減少したことによりです。

負債の合計は、15億8千5百万円（前連結会計年度末比1億7千万円減少）となりました。

これは主に、前受金が1億3千3百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が2億4千1百万円減少したことによりです。

純資産の合計は39億8千8百万円（前連結会計年度末比2億7千5百万円減少）となりました。

これは主に、配当金の支払4千5百万円と2億1千6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、為替の変動や中国をはじめとする海外経済の減速に対する不安感など、依然として先行き不透明感を払拭できない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,532,780	2,440,706
受取手形及び売掛金	1,671,450	1,268,515
有価証券	200,328	200,589
商品及び製品	130,456	395,400
前渡金	147,309	261,138
その他	48,594	56,183
貸倒引当金	△162	△124
流動資産合計	4,730,757	4,622,409
固定資産		
有形固定資産	408,512	406,353
無形固定資産	44,540	38,705
投資その他の資産		
投資有価証券	537,601	308,892
その他	298,320	198,155
投資その他の資産合計	835,921	507,048
固定資産合計	1,288,975	952,106
資産合計	6,019,732	5,574,515
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	901,255	660,109
未払法人税等	24,588	29,511
前受金	212,068	345,201
その他	271,549	205,887
流動負債合計	1,409,462	1,240,709
固定負債		
退職給付に係る負債	286,400	294,672
その他	60,083	50,435
固定負債合計	346,484	345,108
負債合計	1,755,947	1,585,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	344,117	82,133
自己株式	△112,250	△112,250
株主資本合計	4,273,826	4,011,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,330	42,569
繰延ヘッジ損益	△1,670	447
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△49,955	△43,013
退職給付に係る調整累計額	△15,131	△11,534
その他の包括利益累計額合計	△10,041	△23,144
純資産合計	4,263,785	3,988,697
負債純資産合計	6,019,732	5,574,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	4,196,240	4,261,310
売上原価	3,195,443	3,104,166
売上総利益	1,000,796	1,157,143
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	670,311	671,505
退職給付費用	29,602	28,897
その他	653,606	662,418
販売費及び一般管理費合計	1,353,519	1,362,821
営業損失(△)	△352,722	△205,678
営業外収益		
受取利息	1,671	1,237
受取配当金	1,825	1,942
受取賃貸料	1,810	1,794
その他	1,446	1,388
営業外収益合計	6,754	6,363
営業外費用		
支払手数料	5,117	5,110
その他	518	1,220
営業外費用合計	5,636	6,331
経常損失(△)	△351,604	△205,646
特別損失		
会員権評価損	2,200	-
特別損失合計	2,200	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△353,804	△205,646
法人税、住民税及び事業税	10,443	10,948
法人税等調整額	162	30
法人税等合計	10,606	10,978
四半期純損失(△)	△364,410	△216,624
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△364,410	△216,624

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△364,410	△216,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,062	△25,760
繰延ヘッジ損益	△2,065	2,118
為替換算調整勘定	502	6,942
退職給付に係る調整額	4,025	3,597
その他の包括利益合計	24,524	△13,103
四半期包括利益	△339,885	△229,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△339,885	△229,728
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,334,787	631,851	2,229,601	4,196,240	-	4,196,240
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	17,295	27,240	1,579	46,114	△46,114	-
計	1,352,082	659,091	2,231,180	4,242,355	△46,114	4,196,240
セグメント利益又は 損失(△)	△227,535	△134,357	9,171	△352,722	-	△352,722

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,630,399	850,809	1,780,101	4,261,310	-	4,261,310
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	45,738	12,441	915	59,094	△59,094	-
計	1,676,137	863,250	1,781,016	4,320,405	△59,094	4,261,310
セグメント損失 (△)	△98,363	△75,502	△31,811	△205,678	-	△205,678

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。